

「世界中のこども みんなに 平和としあわせを」

いわさきちひろ

平和パネル展

協力：ちひろ美術館



「ロンドン橋がおちる」(1966年)

展示 2026 9/18 **金** ~ 11/3 **火祝**

青春時代に戦争を体験したちひろは、「世界中のこども みんなに 平和としあわせを」という願いを込めて、生涯こどもをテーマに描き続けました。本展では、平和の絵本『わたしがちいさかったときに』、『戦火のなかの子どもたち』のパネルと代表作の複製画を展示します。作品に込められた平和への願いを感じてみませんか？

ドキュメンタリー

DVD上映会 10/17 **土** 「いわさきちひろ～27歳の旅立ち～」

上映時間：14：00～15：30 参加費：無料

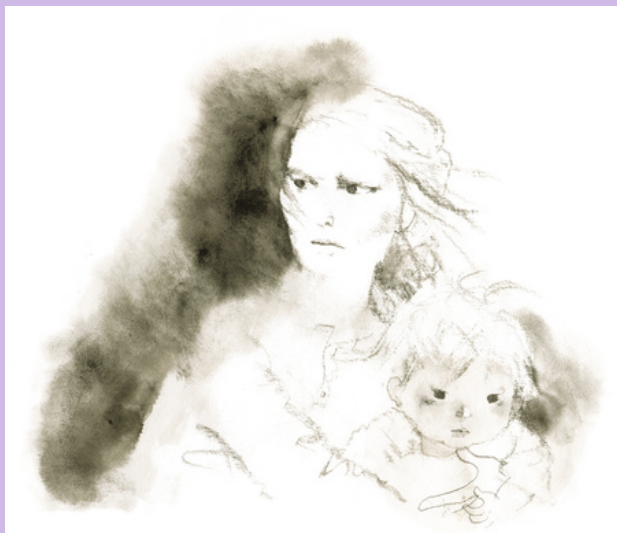
定員：30名 対象：大田区在住・在勤・在学の方
申込不要。当日先着順、会場へお越しください。

主 催
問 合
会 場

大田区立
男女平等
推進センター



イセナ
おおた



青春時代に戦争を体験したいわさきちひろは、一貫して平和を願い、命の大切さをあらわす作品を生み出します。

絵本『戦火のなかの子どもたち』のなかに描かれた、戦火に追われ赤ちゃんを抱きしめる母親の必死な表情、未来を失い茫然とした子ども…。彼女はかけがえのない命の一瞬を切実な思いを込めて描き続けました。

焔のなかの母と子（1973年）

1918年福井県越前市に生まれ、東京で育つ。三人姉妹の長女。東京府立第六高等女学校卒。藤原行成流の書を学び、絵は岡田三郎助、中谷泰、丸木俊に師事。

1950年松本善明と結婚。翌年長男猛を出産。この頃より絵本画家として活動するようになる。代表作に『あめのひのおるすばん』、『戦火のなかの子どもたち』など。1950年文部大臣賞、1973年ボローニャ国際児童図書展グラフィック賞等を受賞。1974年肝ガンのため死去。享年55歳。

「世界中のこども みんなに 平和としあわせを」という願いをこめて、こどもを生涯のテーマとして描く。

現在、東京都練馬区と長野県の北安曇郡松川村に美術館があり、年間を通して彼女の作品を愛する多くの人たちが訪れている。

いわさきちひろ
1918～1974



1973年4月 自宅にて

主 催
問 合 せ
会 場

大田区立
男女平等
推進センター



エセナ
おおた

〒143-0016

大田区大森北4-6-7 スマイル大森5・6階

TEL : 03-3766-4586 FAX : 03-5764-0604

HP : <https://www.escenaota.jp>



ホームページ



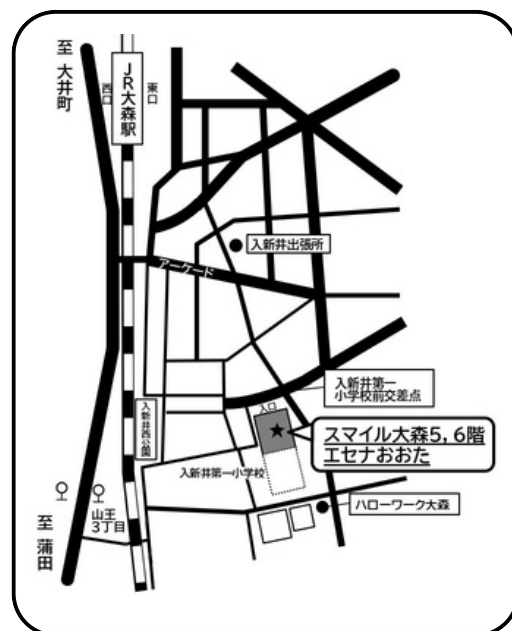
X 旧Twitter



Instagram



「エセナおおた」は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



お知らせ
お願い

- ・体調不良の方は参加をお控えください。
- ・駐車場の数に限りがございます。
- ・近隣の公営駐車場をご利用ください。